

■英国：英国では初めてとなるブロックチェーンによる電力取引が成立

英国のブロックチェーン分野のスタートアップ企業 Verv 社は 2018 年 4 月 12 日、英国では初となる、ブロックチェーン技術と住宅用再生可能エネルギーを用いた需要家間の電力取引に成功したと発表した。同社プレスリリースによると、ロンドンのハックニー区内にある集合住宅群（計 13 棟）で、4 月 11 日の昼間、1 棟の太陽光パネルで発電し蓄電池に溜められた電力 1kWh 分が別の棟にいる需要家に送られた。このブロックチェーン技術は、Verv 社が AI 技術を用いて開発したプラットフォームにより、住宅群内の発電量、電力貯蔵量、各家庭の電力需要が自動計算されることで電力の融通を可能とするものである。また、Verv 社によると、同事業はコミュニティー規模でのエネルギーの自給自足を促す NPO 法人 Repowering London との共同事業で、ガス・電力市場局（OFGEM）のサンドボックス制度（特区内で既存の規制を一時的に止め、新技術を実証する制度）の対象となっている。